

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	49	○日常的な外出支援 当事業所は、利用者さんは一つ屋根の下で助け合って生活している“地縁家族”なので、できるだけ外出は「利用者さん全員で」を心掛けてきた。しかし、利用者さんの身体の現状は、全介助で長時間の座位が難しい方・自力で歩ける方等、軽重の差が大きくなっており、利用者さんの状態を考慮すると「利用者さん全員で」の外出が難しくなっている。	利用者さんの気持ちを考えると、外出の楽しみをなるべく希望のままに継続していきたい。なので、「利用者さん全員で」の外出を今後も大切にしながら、利用者さん個々の希望に添った「個別」の外出支援に取り組む。	利用者さんの「行きたいところ希望」を日々の暮らしの会話の中で、聞けるような体制作りをする。すぐに、行ける所(例えばパン屋さん等)は、可能な限りその日のうちに個別外出できるような体制作りをする。身体状況等、すぐに対応できない場合は、家族やボランティアさんと相談し、安全に外出できるよう計画し実行する。	12 か月	
2	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 利用者さん・家族・他職種関係者に意見を求め計画を立てていたが、利用者さんが日夕夕日館で暮らしていく中でのこだわりや願い・希望、地域の一員としての暮らし方・楽しみなどが、計画に反映されていない。	これから最期まで暮らしていく夕日館が、利用者さんにとって今以上に楽しみや希望を持って安心して暮らせる場になるように、利用者さんの思いを介護計画に反映させていく。 地域の中で暮らしているひとりひとりとして、地域の方と係りを持ち、地域の行事にも参加できるような介護計画を作成する。	日々の暮らしの会話の中で、利用者さんのこだわりや願い・希望などを聞き取れるように常に意識を持つ。 利用者さんが地域の一員として地域に貢献できること、地域行事等、季節々で地域の方達にも相談しながら、楽しく参加できるように支援する。	12 か月	
3	4	○運営推進会議を活かした取り組み 家族・地域ボランティア・民生委員・訪問介護事業所・新居浜市担当者・居宅介護支援事業所等、他職種の方に参加していただいている。事業所からの報告は、各回きちんとできているが、参加していただいている皆さんからの意見や助言等を、引き出せていない。	皆さんが参加しやすく、意見や助言等が沢山できるような運営推進会議にする。いただいた意見や助言は、今後の夕日館のあり方等に反映させていく。	皆さんが参加しやすい日程・時間を考慮する。 かしこまらず、意見や助言等が沢山できるような会議の雰囲気作りを工夫する。	12 か月	
4					か月	
5					か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(↓ 該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他(3月の運営推進会議で報告予定です)
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()